

# 敬老祝賀会

# 緑愛会だより



第90号

〒190-0161

東京都あきる野市入野811

社会福祉法人 緑愛会

指定介護老人福祉施設

あたご苑

あたご苑 ケアハウス

9月16日(月)「令和1年度敬老祝賀会」が盛大に行われました。

今年度の対象者は、喜寿2名、米寿5名、白寿2名です。最前列に並ばれ、皆様よりお祝いの詞をいただき、記念品が手渡されました。お一人おひとりのご希望に添えるよう、企画担当者が対応させていただきました。いつまでもお元気で！！

# 文化祭



9月16日(月)午後文化祭が開催されました。

1F廊下に各クラブ作品展示及び作品と一緒に利用者様の写真、年間行事写真、介護用品展示など、文化祭らしい飾り付けとなっていました。

また、ホーム喫茶も行われ、たくさんのご家族様が来苑下さり、利用者様と一緒にテーブルで楽しそうに召し上がっていました。

ホーム喫茶の場所で「音楽クラブ」による合唱発表会が行われ、皆様が一つになり、食堂いっぱいに歌声が響き渡っていました。

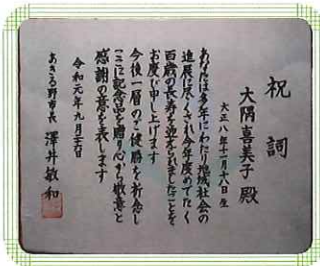


# 祝百寿

十一月のお誕生日で、百歳を迎える利用者様のお祝いに、あきる野市高齢者支援課の方がおいで下さいました。

ご利用者様には、これからお元気で生活されますよう、職員一同支援させていただきたいと思っております。

「祝詞」「記念品」を頂き、一緒に記念撮影を行いました。



# 納涼祭

台風が来が予想されたため、非常に残念ではありましたが屋内で実施することになり、フラダンスを中止し、カラオケ大会を拡大するなど、当初予定していた内容を一部変更した形で納涼祭を実施しました。

しかし、幸いにも当日は雨が降ることもなく、中庭での模擬店、舞踊など楽しい納涼祭を催すことができました。カラオケ大会では利用者様の素晴らしい歌声が披露され、来客者の飛び入り参加もあり、楽しいステージで、大変な盛り上がりを見せました。



大勢の方々が来苑下さり、大盛況でした。カラオケ等様々なイベントも行えました。

中庭では盆踊りに参加しました。

# 阿伎留神社例大祭

天候もよく、暑くも寒くもなく丁度良い気候の中で、子供神輿や山車がいらしてくださいました。

お囃子を観賞され、気分も高揚されてうれし泣きする方やお神輿にお賽銭を入れ、記念撮影をする方など、利用者様それぞれにより笑顔が見られました。又、お祭り関係者や地元の方も多数来苑され、賑やかな雰囲気の中、よいお祭りでした。



町内神輿の横で若いころを思い出し、微笑んでおられました。



「ワッショイ」の掛け声と共に大盛り上がり！

五日市中学校職場体験学習

今年度は二名の生徒が、七月九日から三日間学習に来苑してくれました。初日の緊張も徐々にほぐれ、最終日には笑顔で利用者様と会話ができるほどに成長しました。



夏体験ボランティア



増戸中学校職場体験学習

今年度の増戸中学校職場体験学習の生徒は六名参加でした。車いす試乗体験、誘導、配茶、食事介助、レクリエーションへの参加と二日間の学習では足りないほど、内容を詰め込ませていただきました。生徒からは「来年の夏ボラに参加してもいいですか。」と今から予約をしてくれる生徒もいました。

教育職員免許法の特例による  
社会福祉施設施設介護等体験事業

今年度は、尚美学園大学より二名の学生が参加してくれました。目標である”利用者様と積極的にコミュニケーションをとる”といった内容を実践してくれました。ミニコンサートや、クラブ活動にも協力的で、すっかり利用者様と打ち解けた様子がかがえました。経験を生かし、素敵な教師になれるように願っています。



ぶどう狩り



袋を被ったぶどうの房!!  
手に持った莖にハサミを入れて、この後は口へポイ!!



十月三日に開催した日帰り旅行。当日は天候にも恵まれ、心地良い日差しの中ぶどう狩りを行い、ご自分で狩られる方や沢山の種類を召し上げられる方、また、あまり召し上げられなかった方も「こういうのもいいわ。満足ね」と話されておられました。昼食のほうとうは量がとても多かったのですが、完食する方もおられ、職員一同驚きを隠せませんでした。一日を通して皆さんの笑顔を見ることができ、皆様とても楽しまれたのではないかと思います。



# ケアハウス近況報告

朝夕、涼しさを感じる時期となりました。ケアハウスから見渡す景色も、少しずつ紅葉に染まってきました。

さて、この時期は敬老会や文化祭、阿伎留神社例大祭と、利用者様、職員一同にとっても大きなイベントが続き、賑やかな毎日となりました。

敬老会では「やすぎの会」の方々による催し物に皆様も大変喜んでくださり、祝膳とともに楽しい時間を過ごすことができました。また、文化祭では利用者様の思いのこもった手作りの作品を展示させていただき、ご家族やご友人が多数来苑され楽しんでいただきました。

阿伎留神社例大祭は晴天に恵まれ、山車に乗ったかわいい子どもたちがお囃子を奏で、踊ってくださいました。お祭りが大好きな利用者様はお囃子に合わせて踊り、皆様笑顔で楽しいひとときとなりました。

今年もあとわずかとなりましたが、利用者様の体調管理、職員自身の健康管理にも気をつけていきたいと思えます。



”ケアハウスの皆様の作品”  
玄関を入ったところの両壁に所せましと展示しました。

## 敬老会でのイベントを楽しみました。



お囃子の音色で、自然と体が動くんです・・・。



看護室  
鈴木 敦子

明るい日差しが入る苑内、あたたかな雰囲気、印象は六か月経っても変わりません。病を乗り越えて来られた方々は、思うように動かない体や痛み等、様々な不調を抱えています。あたご苑が安心な生活の場であるよう努めます。



ケアハウス  
井上 玲香

四月から入職し半年が過ぎ、利用者の皆様、一緒に働く先輩方のお陰で、仕事も少しずつ慣れてきました。まだまだ分からないことはありますが、ケアハウスの方が笑顔で生活できるよう、微力ではありますが頑張っています。



財務室  
田村 怜菜

私は高校卒業後、入職しました。最初は慣れないことも多く、不安でいっぱいになったり、戸惑ってしまいうことも多くありましたが、皆さんのおかげで徐々に慣れて任される仕事も増えました。これからも自分に少しずつ前向きに頑張っていこうと思えます。

事も増えました。これからも自分に少しずつ前向きに頑張っていこうと思えます。

## 感染症予防について

今年度はすでに、各地でインフルエンザ発症者が出ています。ご家族様の面会につきましては、十一月より三月までの期間、一階ブース（談話室）での面会となります。ご面会の際には、うがい、手洗い、マスク着用となりますので、ご理解・ご協力のほどお願いいたします。

**お知らせ**  
あたご苑⇨武蔵五日市駅間の送迎について。  
面会時に、バス送迎をご希望される方は、「時刻表」が掲示されておりますので、職員へお尋ねください。  
乗降場所は武蔵五日市駅「北口」となりますのでご注意ください。

## 編集後記

今号は、多くの行事があり掲載内容も豊富でした。これからも、皆様により多くの苑生活の内容をお届けできますよう、努めてまいります。